

議会事務局 処 理 欄	受 付	令和 7 年 8 月 2 1 日	質問（受付）順位	4 番
		1 1 時 1 0 分		
令和 7 年 8 月 2 1 日				
阿久比町議会 議長 竹内 卓美 殿				
阿久比町議会議員 鈴村 算久 議席番号 1 0 番				
一 般 質 問 の 通 告 に つ い て				
令和 7 年第 3 回定例町議会において次のように質問したいから通告します。				
番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 （具体的にご記入願います）		備 考
1	デジタル技術で窓口の手続きをより便利に	国は、デジタル社会の構築を全自治体で着実に進めていくため、令和 2 年 1 2 月に「自治体デジタルトランスフォーメーション（D X）推進計画」、さらに令和 3 年 7 月に「自治体 D X 推進手順書」を公表した。 そして、阿久比町は、令和 6 年 3 月に「阿久比町 D X 推進計画」を作成し、公表した。それから 1 年余り経過したため、その進捗状況と本町のめざす姿を伺う。 ① 本町が目指す D X 推進計画のうち、重点取組事項はどのようなものか。 ② 本町の D X は推進計画に沿って進められているが、その進捗状況は。 ③ D X の推進は、どのような組織体制で実施中か。 ④ 町民が便利に感じる具体的な施策は何か。 ⑤ 町民と直接対面する窓口業務の改革に、デジタル技術を駆使した「書かない窓口」の実現について、取り組みは。 ⑥ 町民へのマイナンバーカードの交付率は、現在 8 0 % 弱と聞いている。窓口業務では、そのカードを活用すれば本人確認などの簡略化が可能になる。町民がより便利になるように今後の普及促進と利用促進をどのように進めているか。 ⑦ テレワークの推進が本町の D X 推進計画に入っていないがなぜか。		

番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 (具体的にご記入願います)	備 考
2	刈草・剪定枝回収をより便利にするには	私は、令和6年9月議会で、刈草・剪定枝の回収事業を、もっと便利にするための一般質問を行った。今回は、その後の事業の実施状況について、進捗状況と今後の方向性を伺う。 ①1人1日当たりの家庭系ごみの量が、今年度の目標値を達成したことが、令和7年6月1日付の広報あぐいで発信された。そこで、令和4年11月発行の「阿久比町一般廃棄物処理基本計画」において、本町が目指す今後の削減計画は。 ②刈草・剪定枝の回収事業は家庭系ごみの低減に占める割合はどれくらいか。令和6年度実績と令和12年度までの見込みは。 ③回収方法は、パッカー車のみから、パッカー車とコンテナを併用する方式に移行したあとで、パッカー車のみに戻している。その結果から、どのような教訓が得られたか。 ④前回の答弁には、たい肥の無料配布を検討する、という答弁があったが、その検討結果は。 ⑤利用者の多くは、現在でも持込時の待ち時間の長いことが不満である。その対応策の一つに、持込可能時間帯や回収場所を拡大する方法がある。日曜日の午前中とか多目的広場に限らずに、拡大する計画は。 ⑥回収処理能力を増強するために、パッカー車の台数を増加させる方法もある。台数を当日に増減できる弾力的な運用方法の検討は。	